

2016年3月22日  
日本土地建物株式会社

歴史と緑あふれる良好な住環境の地に国際交流ハウス誕生

## 「(仮称) 洗足プロジェクト」着工

日本土地建物株式会社（千代田区霞が関一丁目 代表取締役社長 平松哲郎）は、住宅事業強化の事業方針のもと、分譲マンション事業とともに賃貸マンション事業を拡大しており、この度、東京都大田区南千束にて「(仮称) 洗足プロジェクト」を着工しましたのでお知らせいたします。

「(仮称) 洗足プロジェクト」は、東急池上線「洗足池」駅から徒歩7分に立地する学生寮の建替計画です。都内有数の桜の名所「洗足池公園」、登録有形文化財「鳳凰閣（旧清明文庫）」などが点在する、歴史と緑にあふれる落ち着いた住環境に誕生します。

### ■主な特徴

1. 住宅事業強化の事業方針のもと、分譲マンション事業とともに入居者ニーズに対応した賃貸マンション事業を推進。これまでに学生用マンション13棟を開発してきた実績とノウハウを活かし、学生寮を建替え。
2. 本プロジェクトは国立大学法人東京工業大学の女子学生、及び女子留学生が入居する国際交流ハウスとして活用される計画。
3. 計画地は東急池上線「洗足池」駅から徒歩7分。周辺環境と調和させ、豊かな緑と「庭を活かした暮らしの環境」をテーマとした設計。また、バリアフリー対応するとともに、災害時・緊急時に備える防災設備を設置。



## ■計画の特徴

1. 住宅事業強化の事業方針のもと、分譲マンション事業とともに入居者ニーズに対応した賃貸マンション事業を推進。これまでに学生用マンション13棟を建設してきた実績とノウハウを活かし、学生寮を建替え。
  - (1) 当社は、1960年代より首都圏を中心に大規模な戸建分譲団地の開発等のまちづくりを進めてきましたが、近年は核家族化、ライフスタイルの多様化、少子高齢化などの事象を捉え、分譲マンション事業とともに賃貸マンション事業を拡大しています。
  - (2) 学生用マンション「ソアラプラザ」シリーズについては、2003年より、全国で計13棟を開発しており、昨年2月には「ソアラプラザ目白」を竣工しました。学生マンションの開発で蓄積したノウハウを活かし、安全で快適な学生寮を提供します。
  
2. 本プロジェクトは国立大学法人東京工業大学の女子学生及び女子留学生が入居する国際交流ハウスとして活用される計画。
  - (1) 当施設は、国際交流ハウスと位置付けられていることから、日本の文化を留学生に感じてもらえるよう、「庭を活かした暮らしの環境」をテーマに設計しています。高温多湿の日本の住まいでは欠かせなかった「庭」の機能や長所を印象づけられるよう、既存の桜に楓を添えて四季の変化を表現し、敷地内には小さな散策路も設置し、庭を楽しむ場としてのウッドデッキも設置します。
  - (2) 施設内に、キッチン・食堂のほかラウンジを複数箇所に設置し、学生同士の気軽な交流の場を創出しています。
  
3. 計画地は東急池上線「洗足池」駅から徒歩7分。周辺には都内有数の桜の名所「洗足池公園」、登録有形文化財「鳳凰閣（旧清明文庫）」などが点在し、歴史と緑にあふれる落ち着いた住環境。
  - (1) 東急池上線「洗足池駅」から徒歩7分の立地。大田区南千束一丁目は「洗足風致地区」に指定されており、「洗足池公園と一体となった緑豊かな住環境の維持・保全を図る」ことが定められています。洗足池公園の緑と景観的なつながりを創出し、施設周辺の一部に計画地の中と外をつなげる緑を創り、近隣地域の方にもご利用頂けるスペースを設けます。
  - (2) 車椅子利用者も考慮したバリアフリー設計を採用し、エレベーターや車椅子でも使用可能な「誰でもトイレ」を設置します。
  - (3) 安全・安心に配慮し、防災設備として、かまどベンチ、防災地図等掲示用の掲示板の他、施設内にAEDの設置を計画しており、災害時等に対応できるよう備えています。

## ■ 計画概要

### 1. 敷地概要

所 在	東京都大田区南千束一丁目 155-1
敷 地 面 積	約 2,088.20 m <sup>2</sup> (631.68 坪)
用 途 地 域	第一種低層住居専用地域
交 通	東急池上線「洗足池」駅 徒歩 7 分

### 2. 建物概要

計 画 名 称	(仮称) 洗足プロジェクト
構 造	S 造
規 模	地上 3 階建
用 途	学生寮
住 戸 数	34 ユニット (102 名収容)
駐 車 場	7 台
駐 輪 場	自転車 102 台、バイク 5 台
延 床 面 積	1,975.29 m <sup>2</sup> (597.52 坪)

### 3. 事業主など

事 業 主	日本土地建物株式会社
設 計 監 理 ・ 施 工 者	積水ハウス株式会社

### 4. スケジュール

着 工	2016 年 3 月
竣 工	2017 年 1 月 (予定)
入 居 開 始	2017 年 4 月 (予定)

【ニュースリリースに関するお問い合わせ】

日本土地建物株式会社

経営企画部広報室 (原・中原・鈴木)

TEL03-3501-6906 FAX03-3506-8940